

くらしに役立つ、JAの活用法

# JA伊達市の トリセツ

【取扱説明書】



 JA伊達市

## 伊達市農業協同組合

〒052-8666 北海道伊達市末永町74番地

T E L: 0142-23-2181 (代表)

管内: 伊達市(大滝区を除く)、室蘭市、登別市

### 経営理念

- わたしたちは、すべての組合員の信頼に応え、農業の持続的発展を通じて地域社会に貢献します。

### 基本方針

- 環境への負荷を低減し生産の持続性を高める
- 労働力不足の解消や生産性向上等の実現
- 新規就農の促進と担い手の育成支援

JA伊達市ホームページ >>>

<http://www.ja-dateshi.or.jp/>



# くらしに役立つJAです

JAでは皆さまの生活やライフプランのさまざまな場面で、  
お手伝いできるサービスを多数提供しています。  
こんな時は一度JAにご相談ください。



JA伊達市について知りたい  
▶▶▶ P.3



もしもの時に備えておきたい  
▶▶▶ P.8



新鮮な地元の農産物を買いたい  
▶▶▶ P.4、5



JA伊達市って何してるの？  
▶▶▶ P.9



農業をやりたい  
▶▶▶ P.6、11



JAの店舗を知りたい  
▶▶▶ P.10



現在や将来の資金計画を相談したい  
▶▶▶ P.7

※一部のサービスについてはJAに組合員として加入いただく必要がございます。



Q JA伊達市について知りたい



温暖な気候を生かした多様な農業が魅力です

## JA伊達市について

### JA伊達市ってこんなところ

JA伊達市は、伊達市(大滝区を除く)、室蘭市、登別市を管轄するJAです。特に伊達地区は道内でも積雪量が少なく、年間を通じて温暖なため、野菜・酪農・米麦・雑穀といった多種多様な農業が

盛んな地域です。組合員や地域の皆さまの「くらし」をより良いものにするため、農業所得増大・農業生産の拡大・地域の活性化を目指し、さまざまな活動を行っています。



### JA伊達市はこんなことをしています



キャベツ、ブロッコリーを始め、多品目での野菜生産が主力です。中でも、近年は冬野菜の産地化を進めています。最新のトマト選果機を導入し、「藤五郎」トマトの増産にも力を入れています。また、温暖で晴天が多い地域特性を生かした甘薯(サツマイモ)の産地化にも取り組んでいます。

組合員への営農資材の提供については、グリーンセンターの施設を充実させ、安価での資材提供に努めています。また、農機車輛部門では、組合員にとどまらず地域住民のニーズにも応えられるよう、農作物運搬用のトラックの修理や、大型農機の供給に加えて、一般車輛の車検や修理・メンテナンス対応も行っています。



Q 新鮮な地元の農産物を買いたい

安全・安心の“お墨付き”の品をそろえています

## くみあいマーケット

— お得な情報配信中! —  
ぜひ、お友達追加をお願いいたします♪

登録はこちらから

JA伊達市 × LINE

JA伊達市  
LINE公式アカウント  
はじめました!

友達募集中!



### くみあいマーケット



組合員だけでなく、地域の皆さまもご利用いただけるスーパーマーケットです。生鮮食品、一般食品、日用雑貨の販売を行っています。「生産者直売コーナー」では、新鮮な地場野菜をお届けしています。

〒052-0021  
北海道伊達市末永町74  
TEL:0142-23-5751  
営業時間:9:30~20:00  
トイレ有 駐車場▶130台

### 安全・安心な「伊達やさい」



北海道安心ラベル

YES! Cleanは、やさい農家の宣言です。

北海道の恵まれた自然を生かした土づくりを土台に、化学肥料や化学合成農薬の使用を最低限に抑えるなど、クリーンな農業技術により生産され、厳しく管理された農産物に対して表示しています。環境に配慮してやさしく育てられた作物は、とてもおいしく育ちます。

▶ 詳しい場所は10ページをご覧ください。

### おすすめの農産物

お米



時期:通年(新米10月~)

管内で生産されたお米「ななつぼし」の中でも高品質な物を選びすぐり、オリジナルブランド「伊達武者」として販売しています。

キャベツ



時期:5月~10月

伊達市は、北海道でも1、2を争うキャベツの主産地です。年間の気温差が比較的少ないことを生かし、5月から10月の長期にわたって出荷しています。

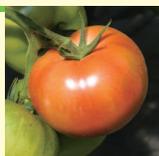
ブロッコリー



時期:5月~11月

青汁の原料である「ケール」を改良したものがブロッコリーです。ビタミンC・Eが多く含まれており食物繊維が豊富で、動脈硬化や便秘の予防効果があります。

トマト



時期:6月~11月

最新の選果機や糖度計を導入し、よりよい物を消費者にお届けしています。2008年7月にネーミングを募集し、伊達を開拓した伊達藤五郎邦成にちなんで「藤五郎」と命名されました。

スイートコーン



時期:7月~10月

昼夜の気温差に加え、「恵味」などの非常に甘味の強い品種を積極的に導入することにより、おいしいスイートコーンをお届けしています。

カボチャ



時期:7月~9月

胆膵管内でも主力産地のひとつとして、非常に甘くホクホクした食味が自慢の「えびす」「みやこ」を生産・出荷しています。

湘南やさい



時期:通年

水菜・ピーマン・チンゲン菜をはじめとした様々な野菜を生産しています。特にチンゲン菜、水菜はハウスを利用した栽培が活発で、通年出荷が可能となっています。

トマトの果実



時期:通年

とって元気な伊達育ちのトマト「藤五郎」を100%使用したジュースです。くみあいマーケットでも売れ筋の人気商品です。



Q 農業をやりたい

農業のことならなんでもご相談ください

# 営農サポート

## 営農サポート

「農業所得増大」と「農業生産の拡大」を実現するため、農業の技術・経営・農畜産物の販売に関する、組合員の相談・指導、定期的な講習会や研修会の開催を行っています。また、各種補助事業の取り組みや、関係機関と連携した情報提供により、生産者をサポートします。



お問い合わせは  
営農指導課 TEL:0142-23-2181 (代表)

## グリーンセンター

農産物の肥料・種苗・園芸資材等を販売しています。

組合員の皆さまの「農業所得増大」のため、生産コストの削減に取り組んでいます。

また、家庭園芸向けの小袋資材や花・野菜苗も豊富に揃え、地域の皆さまにもご利用いただいています。



お問い合わせは  
グリーンセンター TEL:0142-23-6115

▶ 詳しい場所は10ページをご覧ください。

## 車輛整備センター

農機具の販売・修理、一般車輛の車検・販売・修理を、資格を持ったスタッフがを行っています。

修理の依頼が多い農繁期でも、丁寧に対応いたします。

お問い合わせは  
車輛整備センター TEL:0142-23-3679



▶ 詳しい場所は10ページをご覧ください。



Q 現在や将来の資金計画を相談したい

皆さまの「したい」に応える、地域の金融機関です

# JAバンク

JAバンクは全国に展開しているJAバンクの会員(JA・信連・農林中金)で構成するグループの総称です。

地域の皆さまはどなたでも「便利で安心な」地域の金融機関として、JAバンク会員であるJA伊達市をご利用いただけます。皆さまのメインバンクとしてご利用いただけるよう、貯金をはじめ、融資、振込、口座振替など、皆さまのライフプランニングやさまざまなニーズにお応えするサービスをご用意しています。



お問い合わせは  
金融課  
TEL:0142-23-2181 (代表)



©よりぞう

## 貯金

給与や年金などの受け取り、公共料金の振替口座にご利用いただけます。また便利なATMネットサービスをご利用いただけます。定期貯金キャンペーンなども実施しています。

## 各種ローン

住宅やマイカー購入をはじめ、さまざまなローンをご用意しています。ライフプランにあわせてご利用いただけます。

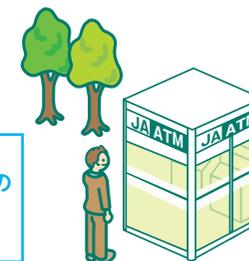
▼ ホームページにて詳しい内容をご覧ください。



JAバンク  
紹介



JAネットバンクの  
ご紹介





Q もしもの時に備えておきたい

人生に寄り添う総合保障をご提案します

# JA共済



あなたの大切な「ひと・いえ・くるま」に安心を。専門の職員が、組合員・利用者のライフステージに合わせた保障をご提供しています。

## 「ひと」の保障

万一の保障、医療や介護、年金の保障等で、ご家族やご自身の暮らしをサポートします。

万一のときの家族の生活に備える

入院や手術に備える

教育資金や老後に備える

## 「いえ」の保障

火災のほか、地震等の自然災害から、大切な建物や家財をお守りします。

火災に備える

地震等の自然災害に備える

災害によるケガ等に備える

## 「くるま」の保障

自動車事故のさまざまなリスクに、充実の保障とサービスでお応えします。

相手方への賠償に備える

事故によるケガ等に備える

お車の修理に備える



インターネットから資料請求、共済掛金のお見積りができます。



お問い合わせは

共済課

TEL:0142-23-2181 (代表)



Q JA伊達市って何をしてるの？

これからも地域農業のために頑張ります

# JA伊達市の取り組み

「農業所得増大」「農業生産の拡大」「地域の活性化」を目標に、さまざまな取り組みに励んでいます。これからも地域の振興を通じ、地域から必要とされるJAを目指します。

## 農業所得増大・安定収入



組合員が生産した農畜産物を市場などへ安定的に出荷しています。また、各種農業資材の取りまとめによるコスト削減や、さつまいもの産地化に取り組んでいます。

## 安全・安心な農産物の提供



YES!Clean、JGAP団体認証取得による「安全」「安心」な作物を供給しています。さらに、病害虫対策、栽培管理などに関する講習会を定期的に行っています。

## スマート農業の推進



農作業の省力化を目指し、ドローンによる農業散布や、トラクターの自動運転のためのGPS基地局アンテナの設置など、未来の農業に向けて取り組んでいます。

## 地域貢献活動



食農教育として、JA職員が地元の学校へ出前授業を行っています。また、店舗のない地域の方達への手助けとして、月に3回、市内巡回バスを運行しています。

## 農業・漁業・大物産まつり



五穀豊穡を祝い、JAが協賛して行う秋の大イベントです。新鮮野菜の販売や地場産の牛肉を使った焼肉など、地域の皆さまとの交流の場となっています。

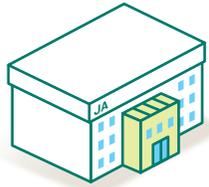
## 安全・安心な畜産物の提供



生乳については衛生管理・品質管理等を徹底し良質な生乳の生産に努めています。子牛(黒毛素牛)についても同様に、管理を徹底して安全・安心な食を提供しています。

また、組合員の優良な肉牛・乳牛繁殖のため人工授精や授精卵移植にも取り組んでいます。

多様な事業(指導・購買・販売・信用・共済等)を展開し、これからも地域農業を支えていきます。さまざまな事業やイベント等に参加いただき、JAの応援をよろしく願っています。



Q JAの店舗を知りたい

お近くの店舗にお気軽においでください

# JA伊達市店舗マップ



番号	名称	住所	電話番号
1	本所事務所(金融・融資・共済) くみあいマーケット	〒052-0021 伊達市末永町74	0142-23-2181 0142-23-5751
2	グリーンセンター	〒052-0021 伊達市末永町9	0142-23-6115
3	車両整備センター	〒052-0021 伊達市末永町12-10	0142-23-3679
4	ホクレン 伊達末永SS	〒052-0021 伊達市末永町33-12	0142-23-3749
5	農畜産物集出荷施設	〒052-0031 伊達市館山町139-1	0142-23-2221
6	新トマト選果施設	〒052-0031 伊達市館山町145-1	0142-23-2221
7	スイートコーン選別予冷・ 長葱皮剥選別施設	〒052-0031 伊達市館山町145-2	0142-23-2221
8	穀類等乾燥調製施設	〒052-0031 伊達市館山町141-3	0142-23-2458
9	登別支所	〒059-0012 登別市中央町1丁目10-4	0143-85-3151



← 詳しい場所については、JA伊達市のホームページをご覧ください。



## 新規就農者への支援制度

### 伊達市就農支援給付金(生活支援)

- 新規就農を目指し研修を行っている方に対し月額100,000円の支援を行います。
- 最大2年間支援をうけることができます。
- 青年就農支援金(準備型)との重複も可能です。
- 市が青年等就農計画を認めた方(認定新規就農者)が対象となります。
- 伊達市に新規就農しなかった場合は返還となります。

### 伊達市就農支援給付金(住宅支援)

- 新規就農を目指し研修を行っている方に対し住宅賃貸契約時の諸費用及び家賃を支援します。
- 敷金・礼金・契約料・火災保険料を全額、家賃から15,000円を差し引いた額を支援します。
- 伊達市就農支援給付金(生活支援)の要件を満たす方が対象となります。

## 施設野菜研修プログラム

研修可能な品目	トマト、ブロッコリーを主とします。
研修可能期間	原則2年間 担い手育成センターが研修の支援を行います。 市内農業者による生産技術研修指導
研修体制	JA伊達市による営農指導 胆振農業改良センターによる助言等 新規就農モデルケースを想定した研修プログラムを用意
研修プログラム	<別途提示> ※担い手育成センター(JA、市、普及センター、指導農業士)

## お問い合わせはこちら

営農指導課  
☎ 0142-23-2181(代表)

石狩郡当別町に生まれ、自然に囲まれた環境で育ちました。農業を仕事として選んだのは、緑と接することができる仕事に就きたいと思ったからです。今は、トマトをメインにキャベツ、レタス、冬はホウレン草を栽培しています。大好きな自然と共に過ごせることが、農業の魅力です。また、早寝早起きで、いっぱい汗をかいて働いた後のご飯は格別です。

伊達市は地元の当別町より雪が少なく過ごしやすい気候で、町と農村部の距離が近く利便性も高いので、生活に困ったことはありません。海もすぐ近くにあり、休みの日や仕事が終わった夜には、趣味の釣りを楽しんでいます。農業は大変なことも多いけど、生きる上で欠かせない「食」を担う誇りの持てる仕事です。農業に興味のある方は、体験から初めてはいかがでしょうか。



令和元年度新規就農  
菊地 弘真さん